

議案第24号 平成28年度久喜市水道事業会計予算に対する修正案
の提出について

上記の修正案を別紙のとおり、地方自治法第115条の3及び久喜市議会会議
規則第17条の規定により提出します。

平成28年3月18日提出

発議者 久喜市議会議員

杉 野 修
渡 辺 昌 代
石 田 利 春
平 間 益 美

久喜市議会議長 井 上 忠 昭 様

(別紙)

平成28年度久喜市水道事業会計予算に対する修正案

議案第24号 平成28年度久喜市水道事業会計予算を次のとおり修正する。

第3条で定める収益的収入及び支出の予定額を次のとおり修正する。

収入

	原案の金額	修正案の金額
第1款 水道事業収益	4,272,406 千円	4,022,406 千円
第1項 営業収益	3,718,164 千円	3,468,164 千円

提案理由

議案第24号 平成28年度久喜市水道事業会計予算を次の理由から修正します。

貧困と格差が拡大する社会経済情勢のもとで、社会的弱者である母子世帯・高齢者・障害者などの暮らしに大きな影響が出ています。給水停止に至った家庭は平成27年3月31日現在2362世帯、停止継続件数は702世帯にのぼっています。

久喜市水道会計は、平成26年度決算、純利益約7億9000万円、補填財源としている現金残高は約40億円を維持し、中期計画と比べてみると約7億円の超過額です。

平成28年度予算の特徴は、建設改良費である浄水施設費や配水管布設費など、中期計画を大幅に前倒して進めたことが特徴です。この予算を中期財政収支計画と比較すると、約11億円を超える予算となっています。このことから、キャッシュフローの見込みは、22億円となりますが、このような前倒しの事業を進める中においても、平成27年度の予定純利益は8億円が見込まれています。引き下げは可能であると考えます。

久喜市の水道料金を、埼玉県58市町と比較すると平成27年4月1日現在 13ミリ口径10^m使用時、税込で1630円と2番目に高い位置にあります。埼玉県の平均額1125円と比較しますと、505円高い料金です。

市民が使用する13mm口径、20mm口径、25mm口径利用分について、10%引き下げるには、2億5000万円との試算も示されています。

市民の暮らしを支援すること、公共の福祉増進に向けた水道事業運営の一環として、水道使用料を引き下げる修正案を提出するものです。